「地域密着型金融推進計画」の進捗状況について

（平成１８年３月３１日現在）

平成１８年５月

株式会社　滋賀銀行

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況について(平成１８年３月３１日現在)

基本的な考え方

➢ 当行は、創立以来マーケット・イン（お客さま本位）の考えに立ち、地域社会との**「共存共栄」**の理念を追求してまいりました。そして、平成１６年４月からスタートした新世紀第２次長期経営計画では、メインテーマである**「ビジネスモデルの変革による収益力の強化」**を実践し**「企業価値の向上」**に努めております。また、今年のキーワードを**「進化」**と定め、３つのブランドイメージ（**「知恵と親切のしがぎん」「アジアに強いしがぎん」「CSR のしがぎん」**）の確立に努めており、それに基づき「地域密着型金融推進計画」を推進しております。

大項目ごとの主な取り組み

１．事業再生･中小企業金融の円滑化

➢ **創業・新事業支援機能等の強化**

・当行は、ニュービジネスへのサポートを多面的に展開するため、「サタデー起業塾」の展開をはじめ、産・学・官・金（金融）連携による地域結集型のニュービジネス支援ネットワーク「しがぎん『野の花応援団』」の積極的な取り組みを実施しております。平成１７年度においては、「サタデー起業塾」を５回開催し、大学のシーズと参加者のニーズのマッチングの可能性を探ってまいりました結果、平成１７年度においては４６件の産・学・官・金（金融）の橋渡しをお手伝いいたしました。また、平成９年から取扱いを開始した３，０００万円までなら無担保でもご融資する「しがぎんニュービジネスサポート資金」の平成１７年度の実績は、４件の１億２，０００万円となりました。
（平成９年取り扱い開始以降の累計　８５件１８億８，５００万円）

➢ **経営相談・支援機能の強化**

（アジア進出ニーズに対するサポート）

・香港支店、上海駐在員事務所、アジアデスクおよび営業店が連携して、お客さまのアジア進出ニーズに対するサポートに努めてまいりました。
各チャネルのアテンド件数は、次のとおりです。
香港支店：２９４件　上海駐在員事務所：３０２件　アジアデスク：４８１件　　合計　１，０７７件

（医療コンサルティング機能の強化）

・平成１７年１０月、営業統轄部内に医療開業サポートチームを設置し、税理士、医療経営コンサルタント、医療関連業界との連携を図り、医療開業情報の一元化とスピーディーな対応で、平成１７年下期に合計４１先の医療開業サポートを行いました。

（資金調達手法の多様化に対する取り組み）

・スコアリングモデルを活用し、スピーディーに融資可否を回答することができ、無担保で第三者保証人不要のビジネスローン「企動力」を１１月に発売いたしました。発売開始からの実績は６２３件の３０億２，７００万円となりました。

・滋賀県、地域金融機関、滋賀県信用保証協会との協働による「第２回コラボしがＣＬＯ」に当行はアレンジャー兼オリジネーターとして参画し県内の中小企業に対して証券化を利用した資金提供を行いました。ＣＬＯ全体では６９億円の融資実行となり、その内当行の融資額は５２億円となりました。

・シンジケートローンのアレンジメント業務について、平成１７年度に４件の１９億円の引受けを行いました。

（事業再生に向けた取り組み）

・「企業経営支援室」を中心に、取引先企業の経営改善指導に取り組んだ結果、平成１７年度の経営改善支援の取り組みによるランクアップの実績は２３先となりました。

2. 経営力の強化

（リスク管理・収益管理態勢の充実）

・バーゼルⅡでは、平成１７年３月基準の国内影響度調査（フィールド・テスト）、平成１７年９月基準のＱＩＳ５に参加するとともに、承認申請に向けて内部管理態勢を整備し、リスク管理態勢の高度化を目指してまいりました。

・また、信用リスクに前向きに挑戦する審査体制を確立するために、平成１７年５月からの試行結果を踏まえ、１０月より「審査体系再構築」の正式運用を開始いたしました。

（データベースマーケティングシステムの店頭セールス、外交活動への活用強化）

・コールセンターと営業店およびe―しがぎんプラザの連携により、住宅ローンおよび預り資産の販売強化をした結果、ダイレクトチャネルが関与した平成１７年度の住宅ローンの実行は、１，３３０件２２１億円、預り資産においては２，１１８件５４億円となりました。

3. 地域の利用者の利便性向上

（環境関連、防災関連商品の提供）

・当行は、琵琶湖の湖畔に本店を有する地方銀行として、環境関連商品の提供を通じ、また近年の防災意識の高まりを受け、防災関連商品を開発し提供することによって、お客さまと環境に対する配慮や防災意識を共有化していくために、地域のお客さまのニーズに合った質の高い金融サービスを提供しております。

・「持続可能な企業と地域社会」を実現するために、平成１７年１２月に「しがぎん琵琶湖原則（略称ＰＬＢ）」を定め、ＰＬＢに賛同いただいた事業先を対象に「しがぎん琵琶湖原則支援資金（ＰＬＢ資金）」の取扱いを開始しました。取扱開始以後の融資実績は１０１件１６億４，５００万円となりました。

・平成１７年８月１日よりエコ住宅や耐震住宅の建築資金について金利を最大１．２％優遇する「エコ＆耐震住宅ローン」の取扱いを開始し、その販売実績は、８４８件１８４億円となりました。

・「しがぎんエコプラス定期」預金の平成１７年度の実績は、１６１，６１４件１，１７８億円となり、平成１５年４月発売以降の累計実績は、４９８，０９０件３，９０８億円となりました。

（お客さまの声を経営に反映させる仕組み）

・ 平成１７年１０月に「CS 向上委員会」を設置しお客さまの声を経営に反映させるための体制整備を実施いたしました。

・ お客さまのご意見をいただく電話アンケート（CS コール）を平成１７年９月および平成１８年２月の２回にわたり実施いたしました。その中で、いただいたご意見、ご要望をもとに、業務改善および商品開発など、サービスの向上に反映させてまいります。

地域密着型金融推進計画における数値目標の進捗状況について（平成１８年３月３１日現在）

目標項目	目　　標	実　　績	実績に対するコメント
ＲＯＥ（単体）	５％以上	４．２７％	当期純利益は２期連続で１００億円台を達成しており、引続き、目標達成に向けて収益力の強化に取り組んでまいります。
ＯＨＲ（単体）	６０％以下	６８．１０％	経費削減に努めた結果、OHR は前期比較２．９１％改善いたしましたが、まだなお高水準にあり、引続き経費削減に努めてまいります。
自己資本比率（連結） 　　ＴｉｅｒⅠ比率（連結）	１１％以上 ８％以上	１１．２５％ ７．５３％	自己資本比率については、目標を達成しております。Tier Ⅰ比率についても引続き達成に向けて努力してまいります。
不良債権比率 （金融再生法ベース）	２％台	３．０５％	金融再生法開示債権の残高は前期比８９億円減少し、不良債権比率は前期比０．４６％改善しており、引続き不良債権減少に取り組んでまいります。
CSR 取組項目 地球温暖化ガス（CO_2）削減	６％削減	５．３３％	CO_2削減量は、４４１．１ｔとなりました。各取り組みにおける CO_2に換算した削減量内訳は、次のとおりとなりました。 電力使用量削減２７２．２t、　植樹による吸収１２５．２t、 本業における取組３０．２t、　公用車環境対応車への切替１３．５t
ＦＰ案件相談件数	１，６００件以上	１，２５２件	ＦＰ業務定着により相談件数も安定推移しております。
アジア進出ニーズに対する アテンド件数	１，８００件以上	１，０７７件	お客さまのアジア進出ニーズに対して積極的にサポートを展開する中、各チャネルにおけるアテンド件数は、次のとおりとなりました。 アジアデスク：４８１件、香港支店：２９４件 上海駐在員事務所：３０２件
エコ＆耐震住宅ローン実行件数	１，８００件以上	８４８件	平成１７年８月の発売開始以後、現在まで順調に推移しており、今後についてもエコ・耐震に対する関心度は高く、増加が見込まれるものと考えております。
しがぎんエコプラス定期預金 累計獲得件数	６６５，０００件以上	４９８，０９０件	発売以降順調に推移しております。引続き地域貢献に努めてまいります。